

修了者の活躍事例と会社紹介

科 名 建築CAD施工科 令和6年度9月生

就職先 株式会社 岩手建設コンサルタント

属 性 S 氏（女性 31歳）【前職：コールセンター】

ポリテクセンター岩手での訓練

○ポリテクになぜ通おうと思ったか？

CADを学びたいという強い思いがあり、未経験でもきちんと基礎から学べる環境を探していました。

独学では身につけにくい操作などを設備の整った環境で実習中心に学べる点に魅力を感じ、ポリテクセンター岩手への入所を決めました。

○仕事の上で役立っている内容などは？

役に立った内容は、CAD操作について学べたことです。ポリテクセンター岩手で学んだCADの基礎は、実務を始めるうえでの土台になったと感じています。操作を経験していたことで図面に触れる際の抵抗感が少なく、基本的な作図・修正作業に入りやすく感じました。

また、「学習を通じて分からないことは自分で調べ、周囲にも確認しながら吸収する」という姿勢が、新しい業務や知識を吸収する場面で役立っており、継続的な成長に役立っています。

就職先企業での活躍

職場での活躍

現在は、橋梁点検の調書作成を担当しています。

橋梁点検は、橋の安全性と機能を維持するために、道路管理者が「5年に1度」を目安に橋の損傷や劣化の有無を詳しく確認するものです。私は、点検結果を元に損傷箇所をCADで図面に落とし込んだうえで、損傷内容を調書に記載していく作業を行っています。

業務に携わるまで橋梁の基礎知識も全くなく、自分に務まるか不安なこともありましたが、実際に現場に出て実物を見ながら部材や造りについて学ぶ機会をいただき、現在も理解を深めています。未経験の分野ではありますが、先輩方が丁寧に教えて下さるおかげで「自分もその期待にこたえたい」と前向きに取り組んでいます。今後も学びを重ね、活躍していけるよう努力していきます。



株式会社 岩手建設コンサルタント（岩手県盛岡市）

当社は、「新たな県土づくりのパートナーとして」をキャッチフレーズに、岩手県内の道路、橋、河川、下水道などの調査・測量・設計を専門に行う建設コンサルタントです。これらの業務を通じて、地域の発展を支え、暮らしやすいまちづくりに貢献しています。



上司からの声

ポリテクセンターでの学びを土台に、Sさんは持ち前の真面目さと学習意欲で、新しい業務にも積極的に挑戦しています。

不明な点があれば周囲に質問し、自ら調べて解決しようとする姿勢は素晴らしいです。また、周囲とのコミュニケーションも円滑で、チームの一員として素晴らしい協調性を発揮してくれています。彼女の存在は、職場の士気向上にも繋がっており、今後も当社の成長に不可欠な存在となるでしょう。